

広島市植物公園 見どころ案内

**熱帯スイレン温室
通り抜けができます
(現在、植栽を行っています)**

ウメ‘冬至’

(バラ科)

数あるウメ品種の中でも特に早咲きで、冬至のころから咲き始めるのでこの名がつけました。一重咲きの白花です。

2019年1月12日

通巻第400号

展示会のご案内

- ◇展示資料館 1F (1/12~2/5)
植物写真コンテスト作品展
- ◇展示温室(1/12~2/11)
冬の鉢花展

冬の鉢花展 (展示温室)

2/11まで

カラコエやシクラメンなど1年で最も寒いこの時期に花を咲かせる鉢花を展示しています。

南アフリカの 球根植物

夏は乾燥し、冬は温暖で雨が降る南アフリカは、球根植物の宝庫です。サボテン温室ではツルバキアやキルタンサスが咲いています。

ピンクボール

(アオイ科)

マダガスカル原産の常緑花木。半球状の桃色の花序がぶら下がっています。アジサイの花に似ていますが、APGⅢ分類体系ではカカオやバオバブと同じアオイ科(250属以上の集まり)に分類されています。

ゴレンシ (カタバミ科)

寒い冬ですが、温かい大温室ではたくさんの熱帯果樹がたわわに実をつけています。ゴレンシの実は、輪切りにすると星形をしていることからスターフルーツといわれています。完熟した黄色い実が鈴なりです。

ヤマコウバシ

(クスノキ科)

落ちない受験のお守りの木です。紅葉のあと、春の芽だしまで葉が落ちずに冬を越します。

ソシンロウバイ

(ロウバイ科)

名前に梅がつくことから梅の仲間と勘違いしやすいですが別の科です。艶のある半透明の花弁が蠟細工のようであり、臘月(旧暦12月)に咲くので、この名前になったと言われています。

ヒイラギナンテン

‘チャリティー’ (メギ科)

北アメリカ原産で、花の少ない真冬に香りのある黄色い花を咲かせています。

植物写真コンテスト作品展

(展示資料館 1F) 2/5まで

園内の植物や風景をテーマにした植物写真コンテストでは325点の応募がありました。このなかから選ばれた61点の入賞作品を展示します。

